

高円宮杯U-15サッカーリーグ 2023 Kリーグ 大会要項

1. 趣 旨 ユース (U-15) 年代の選手に対し、長期にわたるリーグを通して、より一層のサッカー競技の向上と健全な心身の育成を図ることを目的とする。
2. 主 催 (一社) 香川県サッカー協会
3. 共 催 (公財) 日本サッカー協会 四国新聞社
4. 後 援 NHK 高松放送局
5. 主 管 (一社) 香川県サッカー協会 第3種委員会
6. 期 間 1部リーグ (Division 1) : 2023年1月28日 (土) ~ 9月24日 (日) (前期 1/28~6/4 後期 7/22~9/24)
2, 3部リーグ (Division 2, 3) : 2023年1月28日 (土) ~ 9月24日 (日) (前期 1/28~6/4 後期 7/22~9/24)
7. 参加資格 (1) (公財) 日本サッカー協会に2022年12月18日までに第3種または女子登録したチームもしくは準加盟チームであること。
(2) ①上記(1)のチームに登録された選手であること。
② (公財) 日本サッカー協会により「クラブ申請」を承認された「クラブ」に所属するチームについては、同一クラブ内の別チームに所属する選手を移籍手続きを行うことなく本リーグに参加させることができる。この場合、同一クラブ内のチームであれば、複数のチームから選手に参加させることも可能とする。なお、本項の適用対象となる選手の年齢は第4種年代とし、第3種およびそれ以上の年代の選手は適用対象外とする。
③選手数が不足している同種別の複数チームによる「合同チーム」のリーグ参加については、次の条件を満たしている場合においてのみ認めることとする。但し、11名以上の選手を有するチーム同士の合同は不可とする。
○合同するチームおよびその選手は、それぞれ(1)および(2)①を満たしていること。
○極端な勝利至上主義を目的とする合同ではないこと。
○リーグ参加申し込みの手続きは、それぞれのチームの代表者が協議の上、代表チームが行う。
○合同チームとしての参加を (一社) 香川県サッカー協会第3種委員長が別途了承していること。
(3) リーグ期間中、同一選手が異なるチームへ移籍完了後、再び同一リーグに出場することができる。
(4) 複数チームに参加させる場合、セカンドチームは必ずファーストチームが所属するリーグよりも下位のリーグに所属しなければならない。
(5) すべての日程に参加できるチーム編成であること。
(6) 選手は (公財) 日本サッカー協会発行の写真付き選手証を携帯していること。
(7) 1名以上の審判員 (有資格者) をリーグ期間中、帯同できるチームであること。
(8) 上記(1)、(2)の条件を満たし新規参入するチームは、Division 3からの参加とする。
8. 参加費 Division 1 : 30,000円 Division 2,3 : 20,000円
9. 構 成 リーグ構成、参加チーム数およびグループ分けは以下の通りとする。
(1) Division 1 (1ブロック10チーム)
(2) Division 2 (3ブロック各8チーム)
(3) Division 3 (3ブロック)
1・2部以外のチーム及び新規参入チームとする。
10. 競技方法 (1) Division 1はリーグ戦 (2回戦総当り、前期終了時までに1回戦消化) 方式、Division 2,3はリーグ戦 (1回戦総当り前期・後期制) で行う。
(2) リーグ戦の順位決定方法は、勝ち:3点 分け:1点 負け:0点の勝ち点により、勝ち点の多い順に決定する。なお、勝ち点の合計が同一の場合は以下の項目に従い順位を決定する。
1. 全試合のゴールディファレンス (総得点-総失点)
2. 全試合の総得点 3. 当該チーム同士の対戦成績 (勝敗)
4. 上記1~3. の全項目において同一の場合は、当該チーム代表者による抽選により決定する。
途中で棄権するチームがあった場合は、それまでの全ての試合を無効とし、順位からも除外する。
(3) 試合時間は60分 (30分ハーフ) とし、ハーフタイムのインターバル (前半終了から後半開始まで) は原則として5分間とする。規定の時間内に勝敗の決しない場合は、引き分けとする。
11. 競技規則 (1) (公財) 日本サッカー協会の「サッカー競技規則」による。
(2) 参加申し込みした選手のうち、各試合の登録選手は最大20名とする。
(3) 交代に関しては、競技開始前に登録した最大9名の交代要員の中から最大9名までの交代が認められる。ただし一度退いた競技者は再び出場できない。交代の手続きは従来通りサッカー競技規則第3条に則って行う。
(4) リーグにおいて退場を命じられた選手は本大会における次の1試合に出場できない。最終節で退場を命じられた選手は、直近の公式戦1試合に出場できない。それ以降の処置については本リーグの規律裁定委員会において決定する。
(5) Division 1において、リーグ期間中に警告の累積が3回に及んだ選手、Division 2,3においては、リーグ期間中

に警告の累積が3回に及んだ選手は、本大会における次の1試合に出場できない。

- (6) ベンチ入りできる人員は最大13名（役員4名、選手9名）とする。
- (7) このリーグの規律裁定委員の構成は別に定める。

- 12. 試合運営**
- (1) ユニフォームは異なる色の正副2着を用意し、背番号は「選手・役員登録書」に登録された選手固有の番号とする。また、審判と類似する色（黒・濃紺）のユニフォームは使用できない。競技に使用するユニフォームは、主審が競技前に両チームの届け出た正副のユニフォームにより決定する。アンダーシャツやアンダーショーツ、タイツの色は問わないが、原則としてチーム内で同色のものを着用する。
 - (2) 試合会場では役員・係員の指示に従いサッカー選手・関係者としてのマナーの向上を心がけること。
 - (3) リーグ期間中における事故・けが等について、主催者側は一切の責任を負わない。万一の事故に備えてスポーツ安全保険等に各チームで加入しておくこと。
 - (4) 参加資格の違反もしくは試合が実施されなかった場合、当該チームは再試合の会場及び審判を確保し、再試合を実施しなければならない。
 - (5) **落雷事故防止に関する試合の取り扱いについて**
 試合開始後、雷（暴風雨や突発的な自然災害も含む）の為に試合を中断した場合、およそ1時間様子を見たうえで再開出来ない場合、前半が終了している場合は、その時点のスコアにより試合成立とする。また、前半の途中で中断し、再開出来ない場合は、中断時点からの再試合（スコア・出場選手・試合残り時間等、中断時点のものとする）を行うこととする。但し、やむを得ない事情で該当選手の出場が困難な場合は、交代手続きにより再開することとする。
 - (6) リーグ Web 担当者への試合結果の報告は、試合終了後2日以内に行わなければならない。

- 13. 申込等**
- (1) 登録し得る人員は、1チームあたり役員は4名を上限とするが、選手については上限を設けない。
 - (2) 参加申込締切日：2022年12月23日（金）必着
 - (3) 申込先：〒761-8044 高松市円座町771 高松市香東中学校
 （一社）香川県サッカー協会 リーグ担当 小川 浩一郎 宛
 TEL：(087)-886-6580 Fax：(087)-886-0810
 - (4) 前期監督会議を3種第1回代表者会（1月15日（日）予定）と同時に行う。
 - (5) 後期監督会議（7月16日（日）予定）を行い、ブロック分け抽選、打ち合わせを行う。
 - (6) U-15K リーグに参加されるチームは、参加申込書を提出後、参加費（1部¥30,000、2・3部¥20,000）を下記の口座に1月20日（金）までに振り込んでください。
 振込先：一般社団法人 香川県サッカー協会 第3種委員会
 百十四銀行 高松駅前出張所 普通預金 0478481
 ＊振り込みの際の手数料はご負担願います。また、必ずチーム名で振り込んで下さい。
 ＊領収書は後日、チームに郵送いたします。

14. 新型コロナウイルス対策について

- (1) 各チームに感染対策責任者を設置し、感染対策責任者は感染対策責任者チェック項目を確認・徹底する。
- (2) 原則として選手・指導者・スタッフは、プレー時以外はマスクを着用する。屋外で人と十分な距離（少なくとも2m以上）が確保できる場合には、マスクを外すことができる。
- (3) K リーグ健康チェックシートを試合毎に必ず審判に提出する。当日の検温は会場で審判もしくはチーム感染対策責任者が行い、アップ開始までに提出すること（37.5℃以上の選手は速やかに帰宅させる）。提出できない場合、試合はできない。その場合、提出できなかったチームの負けとなりスコアは0-5とする。
- (4) 水や氷をためてボトルは漬けない。また、タオルやボトルの共有はしない。
- (5) 握手、ハイタッチ、円陣は行わない。
- (6) ベンチ入りの選手、スタッフは適度な距離をとり、マスクを着用させる。
- (7) 前の試合と次の試合との間は十分に時間を空ける。試合終了後直ちにベンチを空け、使用したチームがベンチ内を消毒してから次のチームが入るようにする。
- (8) 原則会場内無観客試合とする。（車の中からの観戦はかまわない）
- (9) 試合後2週間以内にコロナウイルス感染がみられた場合、速やかにリーグ担当まで連絡する。
- (10) また、感染状況によっては、新型コロナウイルス対策は緩和していく可能性がある。

- 15. その他**
- (1) Division2・3は前期リーグの成績により、後期リーグのグループ分けを行う。
 - Division 2：各ブロックのそれぞれ1位～6位まで Division 2 残留とする。7, 8位は Division 3 へ自動降格とする。
 - Division 3：各ブロックのそれぞれ1, 2位は Division 2 へ自動昇格とする。

- (2)昇格、降格チームは抽選により、後期リーグのブロック分けを行う。
- (3)Division 1 の全日程終了時の 1 位チームは、高円宮杯四国大会に出場する権利を有する。
ただし、ファーストチームが四国クローバーリーグに所属している場合、出場権を有さない。
- (4)(3)において当該チームが出場権を放棄する場合は、同ブロックの 2 位以下のチームが順次繰り上がる。
- (5)プレーオフへの出場権を得たチームが出場権を放棄する場合、棄権とみなし対戦チームの不戦勝とする。
- (6) 本リーグの成績 (Division1 は通年のリーグ戦、Division2・3 は後期リーグ戦) により、来年度の U-15 K リーグのグループ分けを行う。但し、来年度の各リーグチーム数を Division 1 (10 チーム)、Division 2 (7 チーム×3 ブロック)、それ以外のチームを Division 3 (3 ブロック) とする。また、クローバーリーグ (以下 CL) での県内チームの結果により、ブロック内の昇降格は変動する。

※CL から降格チームなしの場合

①Division 1 の 1 位が PO の結果、CL に昇格した場合

- Division 1 : Division 1 : 2～7 位、Division 2 : 各ブロック 1 位を比較し、そのうち上位 2 チーム
PO の勝者① (Division 1 の 9 位と Division 2 の各ブロック 1 位を比較し、最下位チーム)
PO の勝者② (Division 1 の 8 位と Division 2 の各ブロック 2 位を比較し、最上位チーム)
- Division 2 : Division 1 : 10 位、Division 2 : 各ブロック 2～6 位
PO の敗者① (Division 1 の 9 位と Division 2 の各ブロック 1 位を比較し、最下位チーム)
PO の敗者② (Division 1 の 8 位と Division 2 の各ブロック 2 位を比較し、最上位チーム)
Division 3 : 各ブロック 1 位
- Division 3 : Division 2 : 各ブロック 7, 8 位
Division 1・Division 2 以外のチーム、新規参入及び合同チーム

②Division 1 の 1 位がプレーオフの結果、CL に昇格しなかった場合

- Division 1 : Division 1 : 1～7 位、Division 2 : 各ブロック 1 位を比較し、そのうち上位 1 チーム
PO の勝者① (Division 1 の 9 位と Division 2 の各ブロック 1 位を比較し、その 2 位チーム)
PO の勝者② (Division 1 の 8 位と Division 2 の各ブロック 1 位を比較し、最下位チーム)
- Division 2 : Division 1 : 9, 10 位、Division 2 : 各ブロック 2～6 位
PO の敗者① (Division 1 の 9 位と Division 2 の各ブロック 1 位を比較し、その 2 位チーム)
PO の敗者② (Division 1 の 8 位と Division 2 の各ブロック 1 位を比較し、最下位チーム)
Division 3 : 各ブロック 1 位
- Division 3 : Division 2 : 各ブロック 7, 8 位
Division 1・Division 2 以外のチーム、新規参入及び合同チーム

※CL からの降格チーム (1 チームまたは 2 チーム) がある場合については、別紙に定めるものとする。

※Division3 と Division2 の 1 位チームが上位リーグに昇格できない場合 (セカンドチーム等の理由で)、各ブロックの 2 位チームを比較し、繰り上げで昇格する。また、比較する基準は、①勝ち点②得失点差③総得点の順で比較する。また、Division3 のチーム数がブロックにより異なる場合、後述の昇格優先順位により比較する。

※前期リーグ終了時に Division2 と Division3 に 2 チーム出場しているチームのファーストチームが降格した場合のみ、後期リーグの Division3 に 2 チーム出場することができる。ただしその 2 チームが同一ブロックになることはない。また、後期からファーストチームとセカンドチームを入れ替えることはできない。

Division 3 の 2 位チーム昇格優先順位

以下の数値がより高いチームから順に昇格する。以下の基準で決まらない場合は、抽選により昇格チームを決定する。

- | | |
|--------------|------------------------------------|
| 1. 勝ち点率 | = 当該チームの勝ち点 / 当該チームが所属するブロックの最大勝ち点 |
| 2. 得失点差アベレージ | = 当該チームの得失点差 / 当該チームの試合数 |
| 3. ブロック得点率 | = 当該チームの総得点 / 当該チームが所属するブロック全体の総得点 |

- 例) A ブロック チーム数 8 チーム、ブロック総得点 100 点
当該チーム最終戦績 7 勝 1 負 0 分 (勝ち点 21、総得点 20、総失点 6、得失点差 14)
- | | |
|--------------|-----------------|
| 1. 勝ち点率 | 21 / 24 = 0.875 |
| 2. 得失点差アベレージ | 14 / 8 = 1.75 |
| 3. ブロック得点率 | 20 / 100 = 0.2 |

(7) 複数チームを参加させる場合は以下の規則に従って「プロテクト選手」を決定し、選手登録を行うことができる。

①四国クローバーリーグと K リーグにそれぞれ 1 チームずつ参加する場合

- ・「四国クローバーリーグプロテクト選手」を 11 名 (必ず GK 1 名を含む) 選ぶ。その選手は四国クローバー

リーグにのみ出場することができる。プロテクト選手以外は、四国クローバーリーグ、Kリーグのどちらにも出場することができる。

②Kリーグに2チーム参加する場合

- ・「Kリーグプロテクト選手」を11名（必ずGK1名を含む）選ぶ。その選手は、Kリーグの上位リーグに所属するチームでのみ出場することができる。プロテクト選手以外は、Kリーグに所属するどちらのチームでも出場することができる。(6)の後期リーグで Division3 に2チームが同時に出場する場合は、降格した方のチームに「プロテクト選手」を設定する。

③下位リーグに参加するチームがプレーオフに参加する場合は、次年度のプロテクト選手を設定し、それ以外の次年度選手でチームを構成し出場すること。

- ④「プロテクト選手登録書」に「プロテクト選手」の11名を必ず明記することとする。また、後期開始前に、プロテクト選手の入れ替えは可とし、必ず「プロテクト選手変更届」を提出すること。
また、やむをえない場合、3種委員会委員長の承認を得れば、プロテクト選手を変更できることとする。